

長泉寺だより

真言宗

薬園山長泉寺

〒700-0807

岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL(086)223-7450

FAX(086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 302 号



一年を振りかえって、一番大きく心残ることは天皇の「お言葉」です。

天皇は戦後七十余年、日本国憲法・デモクラシーを生きてこられた。

この憲法を是とし、改えないでほしいと願われている、と想われた。誕生日のたびに気持ちを持ち仰言ってこられたことからも忖度され、文脈ににじみ出していた。

大師は「これを言うか、言わざるか」「失(とが)は知人、断りたまえマクノミ」と(『秘鍵』)

秘 密 な る 祈 り

ひともし

つまり言葉の表面に「顕」われた部分でなく、心中にある「密」なものを理解せよ、と仰言しやる。

密教の肝心は、こ
とばの中心からにじみ出る。それを読みとくことにある。

わが国が「戦争を
できる国」ではなく、「戦争をしない国」
でなければならぬ。
そのためにどうするか。武力ではついに
平和は実現しない。

今年も暮れなんと
する時、夜も日もなく心配をしているのではなく、新年の幸いを祈りたてまつる。(光)

新春正月8日(日) 初薬師

大般若転読法会

9時～ 献茶・献花式・奉納(写経・ご詠歌・和讃・舞踊)
10時～ 大般若経転読法要
11時半～ 法話「瑠璃の光あざやかに」

東漸寺(北区足守)住職 橋本高諄 師

本堂修繕奉讃会

正午

新年互礼会(お抹茶接待)

※1年の無事を祈るご祈祷札をお申込み下さい。寺務所まで。(1願:2000円)

人間は、正しいか正しくないかで行動を決めるわけではない。世の中には正しくてもつまらないものや、正しくなくても魅力的なものばかりだ。そもそも、正しさよりも今日生き抜くことの方が優先される人々で世界は溢れている。

平成二十八年は、格差拡大の要因となった過度なグローバリズムから、国家主義的な在り方へ世界が揺り戻された一年だった。六月

一年回顧

不 趣 涅槃

槃 (涅槃に趣かず)

龍門

いるのは「正しさ」ではない。空腹を満たせるかどうかだ。

日本も同様であろう。

六人に一人の子どもが相対的貧困状態（先進国で最悪の水準）。親が貧しければ子の教育環境も貧しくなる。結果、貧困は親から子へと連鎖する。奨学

本から出ていけ。」排外主義は即ち、自己防衛なのかもしれない。

仏教者は今、どうあるべきなのだろう。正しさでは生き抜けない者に対して、正しさを説いて布施を貰うのは詐欺ではないか。もはや説教さえ不要。共に悩み、共に生き抜く努力をする、その立ち位置

岩見徹氏（谷万成）が務めて下さる。心から頼れるメンバーで有り難い。

毎月の総代会定例会では、主に平成三十年に施工予定の「長泉寺本堂修繕工事」に向けて取り組みについて、熱心に話し合われた。屋根の軽量化、構造の耐震化が求められている。来年正月「大般若経転読法会」の日に奉讃会を立ち上げ、落慶予定の平成三十一年正月にかけて、檀信徒各位に任意のご協力を乞い願う。意の次第である。

が望ましいように思う。

安住の境地——涅槃に趣かず衆生と共にある仏を菩薩という。当山もそういう寺でありたい。

長泉寺では、第十三期総代会が任期を満了し、浅尾宗治氏（伊福町）が退任。新総代に金田勉氏（内山下）、新監査役に田口誠氏（奥田西町）が就任され、第十四期総代会がスタートした。総代長は引き続き

主だった事業としては、恒例の年間行事のほか、四国逆打遍路などの各種巡礼（杖心会）、「寺子屋文化講座」、「合唱団Coronaga」など各種文化事業、他。

個人的には予想以上に政治に突っ込んで関わった一年となったが、お蔭で勉強になった。

一年間、お世話になったすべての方に感謝申し上げます。

左派のいかにも正論ぶった理屈は唯々鬱陶しいだけだったであらう。そこに求められて

金を得て大学を出ても、数百万の借金返済が必要な上、給与は低い。結婚など無理だ。社会保障は高齢者に手厚く、子育て世代、若者にはわずかしかない。政治家はそれをわかっていながら、しかし投票に行ってくれ世代への施策に傾倒せざるを得ない。若い世代は生活に追われ、新聞を読む時間などない。「投票なんて暇人のやることだろ？ そんなことより、中国人は日

「本堂修繕奉讃会」

立ち上げに向けて

総代会は、築六十年になる長泉寺本堂が老朽化している問題に対して、「長泉寺本堂修繕奉讃会立ち上げ準備委員会」を主催し、当山檀信徒中の建設を専門とされる方々とともに、その修繕事業内容について精査を行いました。

三度にわたって開かれた同委員会では、本堂の耐震性、利便性、荘厳性という三つの観点から、建設予定業者を交えた入念な議論が持たれ、その事業内容案を整えました。

ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

【本堂修繕奉讃会立ち上げ委員】
岩見徹（総代長）・渡辺進（副



総代）・丸山惣一（総代）・大西健一（総代）・金田勉（総代）・間健一（株式会社はざま建築事務所）・豊田敏彦（一級建築士）・岸宣夫（有限会社岸一建設）・森川修（正二電気株式会社）・難波剛（難波建設株式会社）・石井淑朗（カジノン株式会社）

※順不同（敬称略）

CoroNagaの歌声響く

長泉寺合唱団CoroNaga（コーナীগ）は、昨年十一月に結成され、佐々木英代先生ご指導のもと、これまで熱心に練習に取り組んできました。

十月に行われた

「岡山国際音楽祭」においては、

「大好きクラシック街角コンサート」に出演（曲『涙そうそう』／『少年時代』）。聞き入った方の一人は、「二年しか経っていない合唱団とは思えない！」と感動されていました。

これから多くの方に平和を愛する心を届けられるよう、頑張っていきます。

《Naga練習日》
毎月第一・二・三
月曜
午前十時～十二時
指導・佐々木英代先生
月謝三千円



京都紅葉巡礼

総本山仁和寺御影堂（国重要文化財）の修復落慶に合わせて、当山より京都へ参拝しました。

（参加十一名）

仁和寺御影堂は、応仁の乱によって荒廃していた仁和寺伽藍復興事業の一環で、徳川家光公によって京都御所清涼殿（天皇常住の御堂）の材を移築した御堂です。



仁和寺御影堂



南禅寺山門

この度、古く傷んでいた檜皮葺の屋根や建具等を修繕しました。
当山一行は、仁和寺のほか、天龍寺、南禅寺、建仁寺を参拝し、紅葉の美しさを堪能させていただきました。

【参加者】

岩見徹・渡邊進・丸山惣一・大西健一・金田勉・原田清子・宇佐美政栄・石村庄右・白神勝彦・鈴木理英（中原三法堂）・

龍門

※敬称略

寺子屋で本堂満席

十二月九日に行われた第九回

長泉寺寺子屋文化講座は「池田家三代と女性たち」と題して、歴史学者として全国的にご活躍されている倉地克直先生（岡山大学特命教授）がご講演。池田輝政公、利隆公、光政公の行跡と、各公を支えた女性たちの存在について、参加された約五十名の方々が耳を傾けました。



倉地克直先生



春秋祭・塔前祭

十一月二十一日(月) 永代供養樂陽廟にて、「春秋祭」が行われ、約30名が出席。永代経、十三佛真言練り供養にて、各家精霊に回向を捧げました。

また、当山戦没者を祀る「安らぎの塔」の前では、「平和祈願祭」を併催。檀信徒を挙げて、かの大战で亡くなられた方々に回向を捧げ、戦争のない平和な世の中であるように、皆でお祈りを致しました。



総代会

第十四期総代会は、岩見徹総代長を中心に、毎月の定例会で事業運営、財務および財産管理、社会奉仕活動、等について熱心な協議をもちました。

改選期となった今年は、第三期副総代長であった浅尾宗治氏が退任され、新たに渡邊進氏が副総代長に就任、監査役の金田勉氏が総代に就任されました。また、監査役には、新たに田口誠氏が就任されました。

浅尾宗治氏は、平成十五年より十四年間にわたり総代を勤められました。その献身的なお働きに、お寺としても心より敬意とご慰労を申し上げる次第です。

ご詠歌会

龍門住職指導のもと、みんなで学んでいます。新規メンバーも随時募集しています。

合唱団

CoroNaga (コロナーガ)

昨年、結成されたNaga (ナーガ)。新規メンバーも加わり、皆で「平和をうたう」をテーマに練習に励んでいます。

御室流華道教室

平成17年から9年間ご指導して頂いた、赤澤徹進先生が3月に退任されました。赤澤徹進先生の教えを守り、毎月の薬師縁日、大師縁日に献花。境内を美しく彩りました。

また、華道展や文化祭へ出品しました。

書の会

島村鐵二先生ご指導のもと、毎月一回の開催。黄庭堅や良寛、空海、孔子廟碑など、歴史的な書を臨書しています。

練習…月一回

写経会

毎月二回の縁日法要で写経を行い、ご本尊様にお供えしています。一回三百円でどなたも気軽に参加できます。

杖心会

今年は四国霊場逆打遍路行のほか、「おせがき行」で広島県神石高原町・長命密寺へ参拝。11月には京都仁和寺へ団体参拝。来年9月に、今年から開始した四国霊場逆打遍路行は結願いたします。ご期待下さい。

寺子屋文化講座

昨年から始まった文化講座。回を追うごとに、多くの方より好評のお声を頂戴しております。中田利枝子氏、倉地克直氏、青山融氏、立石憲利氏、木下浩氏と5回開催され、地域の歴史を学びました。来年度もご期待下さい。

行く歳 来る歳

除夜の鐘

大晦日 午後11時～

温かいお接待をご用意しております

於：長泉寺鐘樓門

御先祖供養

平成29年 年忌表

1 周忌	平成28年
3 回忌	平成27年
7 回忌	平成23年
13 回忌	平成17年
17 回忌	平成13年
25 回忌	平成5年
33 回忌	昭和60年
50 回忌	昭和43年

「長泉寺将棋クラブ」
第一回 一月二十八日(土)
午後1時半～4時
どなたでもお気軽にご参加下さい



ボランティア基金便り

今年も心温まるご支援誠にありがとうございます。義損金は取り纏め人道援助宗教NGOネットワーク(RNN)を通じて、AMD A支援活動に委託されます。

☆志納金 36,173円 (平成28年5月22日～平成28年10月27日)

内訳	・熊本地震被災者緊急救援募金	19710円
	・ボランティア基金募金	9812円
	・東日本大震災緊急救援募金	6651円

・ボランティア基金

山田紀香、朝森喜久子、大熊峯子、湯浅章夫、石村庄右、石原敏記、浅尾宗治、山根俊子、浅尾むつ眸、廣畑榮子、橋本薫枝、原田清子、真部京子
以上13名

・東日本大震災

山田紀香、朝森喜久子、大熊峯子、石村庄右、石原敏記、浅尾宗治、鈴木文博、廣畑榮子、橋本薫枝、原田清子
以上10名

・熊本地震

家守由佳、佐藤恭子、小津野ミチエ、山田紀香、朝森喜久子、大熊峯子、石村庄右、石原敏記、中瀬成子、前原幸子、富田英行、浅尾宗治、廣畑榮子、橋本薫枝、原田清子、真部京子、鈴木文博
以上17名



長泉寺
寺子屋
文化講座

1月19日(木)
講師 出宮徳尚氏
19時～20時半

於：当山本堂

「宇喜多直家の再評価」
(仮)

寺子屋文化講座

vol.10

とんど焼き

正月16日(月) 午前10時～

古いお札やお守りをご持参下さい
お墓などにある古い塔婆もご持参下さい

